



2025年度

LPP合同活動報告会



和歌山大学観光学部の「地域実践型教育プログラム」

2025年度に実施した全18プログラムの参加学生が一同に会し、活動報告を行います。
学内だけでなく、受入自治体など学外関係者の皆様のご参加を歓迎いたします。
LPPを通じた貴重な交流の機会です。皆様のご来場をお待ちしております。

2026年

1月29日（木） 16時30分～18時30分
30日（金） (予定)

和歌山大学 西4号館（和歌山市栄谷930番地）

T-101教室、1F エントランスホール、2F 多目的スペース

LPP（地域連携プログラム）とは

地域活性化に関心を持つ学生が、現地に足を運び、地域住民と連携して地域が抱える課題の解決を目指すプログラムです。

地域住民は生活者の視点から、学生は「ヨソ者」の視点から意見を出し合い、ともに活動を行うことで、双方にとって新たな気づきの機会となることがLPPの特徴です。

観光学部HP「地域連携プログラム（Local Partnership Program, LPP）」 →
https://www.wakayama-u.ac.jp/tourism/local_study/lpp.html



お問い合わせ先：

和歌山大学 観光学部 観光実践教育サポートオフィス

〒640-8510 和歌山市栄谷930

TEL/FAX 073-457-8553/073-457-8586 E-mail tourism-er@ml.wakayama-u.ac.jp

主催：和歌山大学観光学部

2025年度LPP合同報告会 プログラム

2026年1月29日（木）、30日（金）16時30分～18時30分（予定）

■受付

16:30～16:45 受付（2F 多目的スペース）

■2025年度 LPP合同報告会

16:45～17:00 開会あいさつ・趣旨説明（T101教室）

17:00～17:50 LPP活動報告（ポスター発表 報告時間：8分、転換：2分）
◇発表場所： A：T-101教室 / B：2F 多目的スペース

	1月29日（木）		1月30日（金）	
	A	B	A	B
17:00～17:08	美浜町 美浜町の魅力発信と 観光誘客	和歌山市 ーサッカークラブを 活用した地域活性化ー アルテリーヴォ和歌山 と学生がつくる 地域共創プロジェクト	紀美野町 棚田を学ぶ・棚田で学ぶ 教育要素を取り入れた 体験観光	広川町 和歌山県広川町の 地場農産物を活用した 新商品の開発
17:10～17:18	上富田町 旅する蝶を見に行こう！ 学生力と地域力で 創造する 地域交流コンテンツの 開発	紀の川市 フルーツドレッシング のPR企画・立案	有田市 防災で地域をつなぐ 多世代交流まちづくり	石垣市 国立公園・石垣で学び、 考える、 観光ビジネスによる 地域活性化
17:20～17:28	有田川町 学生との協働による 棚田保全・集落支援活動 （沼地区／棚田ふあむ）	すさみ町 コモンの再生First Step 『過疎地の芸術祭を通 して、新たな観光の意 味を見出そう！』 ～すさみアート キャンプ2025 における 試行と実践～	新宮市 新宮市を訪れる観光客の ニーズ調査・分析及び コンテンツ発掘・発信	貝塚市 貝塚再発見！ 学生がつなぐ観光の 可能性
17:30～17:38	田辺市龍神村（L活） 地域塾による 龍神村の資源を活かした 山村活性化	和歌山市 （南海和歌山市駅周辺/ L活） まちなかの地域資源と 公共空間を活用した 和歌山市駅前の まちづくり	阪南市 阪南市の観光振興と 魅力発信	有田市（L活） 青みかん（摘果みかん） の価値を上げる
17:40～17:48	和歌山市（雑賀崎／L活） 雑賀崎の観光スポットの 情報発信と 空き家の利活用		海南市（L活） アクティビティを楽しみ ながら、 地域の魅力を考え、 地域内外に伝える	

17:50～18:10 交流会（各LPPブース）

18:15～18:25 講評（T101教室）

18:25～18:30 閉会あいさつ（T101教室）

- ・ご来場の際はまず受付（2F 多目的スペース）にお越しくください。
- ・活動報告はA/Bに分かれて実施します。自由に移動してお聞きください。
- ・質問や意見交換などは、交流会の時間に各ブースで行ってください。
- ・エントランスホールおよび多目的スペースでは、各プログラムの成果物や活動地域の特産品、パンフレットを展示しておりますのでぜひご覧ください。
- ・報告後、交流会の実施を予定しております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。